

「自立援助ホーム マルコの家」は、様々な理由で家庭からの支援が受けられない15歳～20歳迄の子ども達の社会自立を支援する施設です。

マルコの家通信 No.8 2013.7

<http://marceaster.blog.fc2.com>

(☆☆ブログURL☆☆) 見てね!! ☺ ↑

自立援助ホーム マルコの家

〒328-0042

栃木県栃木市沼和田町14-28

☎・FAX 0282-21-7740

Email: info-marc@easter-village.or.jp

子ども達の自立支援の為、ご寄付のご協力を
お願い致します。

振込先 ゆうちょ銀行
口座番号 00150-6-774249
加入者名 マルコの家 (マルコノイエ)

※2,000円/年 以上の寄付をされると
法定控除が受けられます。

「マルコの家」は、カトリックさいたま教区が運営している児童福祉施設です。

子ども達の幸せを祈り、自立に向けて継続した支援を行い、たくさんの愛情を注ぎ続けます。



子ども達の様子

平成25年現在 男子5名 女子3名 私的契約児 1名

Kちゃん 仕事も3年続いて、貯金もがんばっています。11月に20歳を迎え、自立します。それまでに、お料理を覚えたいと言ってきた彼女。将来に向けて、着々と心の準備をしているようです。まだまだ不安な所もありますが、温かく見守って行こうと思っています。

Hちゃん 今年の4月に措置解除になったものの、仕事の都合で生活基盤はマルコのままです。貯金はバッチリ。仕事もしっかり励んでいます。引っ越し後の仕事については悩んでいるようですが、きっと自分の中で未来予想図を描いているのだと思います。

Rちゃん 職場の人たちに可愛がってもらっているようで、“仕事楽しい”と言って、頑張っている様子。時々嫌な事もあるようですが、持ち前の明るさで切り替えをして、笑顔で生活しています。「20歳までマルコに居て、お金いっぱい貯めるんだ!!」あと3年間、成長を見させてね。

Yちゃん 入所中ですが、彼氏の自宅で一緒に暮らして半年以上がたちます。たまーにマルコに帰宅します。彼女には、そこで生活することが、一番“家庭らしい”生活なのだと思います。彼の母を「ママ」と呼べる彼女の姿を、温かく見守っていきたいと思っています。

Kくん 仕事が初めて1ヶ月半以上続いた!!と、誇らしげに言ってきた彼。入所してから、夢のために仕事をして、お金を貯めなくちゃ!!と頑張っています。仕事場の同僚の方達に大事にされて、充実した生活を送っています。

Rくん 週に6日、造園業の仕事をしている彼は、夏の前半にも関わらず、日焼けで真っ黒。一所懸命に仕事をしている証です。お弁当も夜のうちに自分で作って持って行きます。よく喋り、よく働く彼。これから自動車免許取得の為に、貯金を頑張ります!!

Hくん 最近仕事が決まり、毎日休まず行っています。学校は最近休みがちで、続けるのか、辞めてしまうのか、本人も悩み、考えているのだと思います。私達職員は、彼の決断を認め、どんな道を行こうとも、支えて行こうと思っています。

Tくん 1月末に仕事を辞めて、自分の将来に不安を感じながら過ごす日々。
面接に意欲的で、頑張っているものの、なかなか自分の条件に合う仕事が見つからず、思い悩んでいます。
“やらなくちゃいけない事は分かっているんだけどね。身体がね・・・。”
彼にはどんな仕事がいいのか、職員達も一緒に頭を悩ませています。

HRくん とある事情でマルコの家を離れた彼。別のホームで暮らし、元気にやっている様子。
無事に運転免許も取得し、きっと、持ち前の明るさと元気で、これからの未来を切り拓いて行ってくれると信じています。彼の笑顔が私達は大好きです。

◆寄贈品、寄付金ありがとうございます。大切にさせていただきます◆

くらら 様	星野 千恵子 様	
信末 様	川村 智子 様	自立援助ホーム みらい 水野様
大原 様	佐藤 哲也 様	フードバンク栃木 様
新井 様	百相 由希子 様	内田 光喜 様
大島 様	新里 登美子 様	玉田 様 (九条の会)
五十嵐 孝 様	鈴木 健司 様	阿部 様 (下野三楽園)
木下 美恵子 様	山本 幸子 様	御近所 様
坂本 のぼる 様	上田 景子 様	Amway 様
関口 ふみ子 様	中央児童相談所 直井課長 様	

※氏名は順不同で掲載しております。この他にも、匿名で寄贈して下さった方々もいらっしゃいます。
※一部では有りますが、頂いたものをブログにて紹介しております。

マルコの家からのお知らせ

市民講座 第1回 誕生学

講師 橋本郁子先生 をお迎えして、「誕生学」についてお話して頂きます。

「私はどうやって生まれてきたの？」
「妊娠、出産ってどんな感じ？」
「自分を大事にするって、どうすればいいの？」

自立援助ホーム マルコの家で主催する市民講座
第1回目は、思春期を迎え、心と体の変化に戸惑う、
中学生・高校生向けの誕生学プログラムです。
自分はどうやって生まれて来たのか、妊娠出産の仕組みを通し、いのちの誕生と、いのちの素晴らしさ、大切さをお伝えします。
二次性徴期を迎え、これからどんどん大人へと成長していく中学生、高校生のみなさんに是非聞いて欲しいです。
(今回は、中学生、高校生向けの内容ですが、保護者の方もご参加頂けます。)

日時 2013年7月13日(土曜日)
14:00~16:00(開場13:30)
場所 栃木市大平町ゆうゆうプラザ(大会議室)

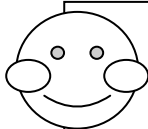
マルコの家 第2回

チャリティコンサート「パイプオルガン」

演奏者 米沢 陽子さん

今年も11月30日(土)に、マルコの家主催
「第2回 チャリティコンサート」を行います。
場所は宇都宮市にある「松が峰教会」です。
今回は演奏者の方にパイプオルガンの第一人者の米沢陽子さんをお迎えしてコンサートを行います。
前回の「フラメンココンサート」同様、多くのお客様にお越し頂き、マルコの家がどんな所なのか、どんな思いで子ども達、職員達は日々過ごしているのか、知って頂く機会になればと思います。

詳細が決まり次第、チラシを配布致しますので、ご都合が合えば、是非コンサートに足を運んで頂きたいです。



お米・お野菜・日用品等(洗面用具、洗剤など)のご寄付は、本当に助かります。どうぞ、ご協力を宜しくお願い致します。